

員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	二宮 球美
連絡先メールアドレス	mamito@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	准教授
所属	看護福祉学部 看護学科
略歴	熊本大学医療技術短期大学部看護学科卒業 放送大学選科履修生単位認定 終了 九州看護福祉大学大学院 看護福祉学研究科看護学専攻 修了 2005.3 熊本大学大学院保健学教育部 保健学専攻博士後期課程 入学 2010.4 同上 満期退学 2019.3 熊本県済生会熊本病院 1981～1989
取得学位	修士(看護学) (九州看護福祉大学)
担当科目	大学院 看護学専攻 (小児看護学特論、小児看護学演習)、看護倫理、看護理論 学部 看護学科 (小児看護学1・2、家族看護学、小児看護学実習、卒業研究、卒業研究論文、研究方法論、看護統合演習Ⅰ、看護専門演習Ⅰ、看護専門演習Ⅱ)、共通 生命倫理
専門分野	臨床看護学分野 成育看護 (おもに小児看護学)
所属学会	日本看護学会, 日本小児保健学会, 日本児童青年精神医学会, 日本小児看護学会 日本看護科学学会, 日本精神保健看護学会, 日本看護研究学会 九州小児看護教育研究会, 日本看護研究学会九州地方会, 熊本県小児保健研究会
現在の研究テーマ	・小児の関係性の障害に関連する乳幼児の発達障害とその保護者の精神健康についての実態調査及び介入研究、こどもの健康と環境との因果関係について ・施設内での移動・旅行における事故予防の実態と認識に関する研究 ・小児看護学の教育方法と評価、事前学習の取り込みとその成果について
教育研究業績 (著書・学術論文等)	・実践に生かす看護理論、共著、久美出版平成27年3月 ・看護理論家からの贈りもの、共著、久美出版、平成25年3月 ・看護・介護のための基本から学ぶ高齢者ケア 第3版 2011. 3.31 ・小児看護演習教授法のモデル開発 九州看護福祉大学紀要 2003、267-276 ・短期滞在手術患者の不安の考察 (修士論文)2005 ・企業経営者共に働く人々の知的障がい者に対する認識と課題,第42回日本看護学会論文集 総合 2011 p164-167 ・高齢者の甥の捉え方—前期高齢者と後期高齢者の捉え方の比較と QOL との関連—日本看護学会論文集 2011p268-271 ・強迫傾向の大学生の自己認識 日本看護学会論文集 総合 2010 244-247
社会活動・社会貢献	熊本県介護職員などによるたん吸引等の実施のための研修(特定の者対象)における指導者(2011～) 荒尾次世代育成支援行動計画委員会 副委員長 2012～2015 熊本県 有明地区献血推進リーダー事業 2012～ 玉名市要保護児童対策およびDV防止対策等地域協議会 運営委員 2013～2015

	<p>熊本県有明地域こころのネットワーク推進事業実行委員 2014</p> <p>子どもと若者とメディアを考える会 運営委員副会長 2014～（玉名市、有明郡市医師会協賛）</p> <p>玉東町子育て支援の会 たんぼぼ 研修会講師 2014～</p> <p>熊本県私立幼稚園連合会専門演習講座講師 2016～2017</p> <p>玉東町ファミリーサポートセンター講師 2017～</p> <p>熊本市保育所連盟保育士等キャリアアップ研修講師 5部門 2018～</p> <p>玉名市保育所運営委法人選定委員 委員長 2016～</p> <p>玉名市公立保育所のあり方検討委員会 委員長 2017～</p> <p>他、玉名市、熊本市の各保育士研修開講し、保護者会講師など</p>
--	---